

米子市立図書館
平成 28 年度事業計画（案）

米子市立図書館基本方針

米子市は、市民の知識及び教養の向上に資するための社会教育施設として図書館を設置し、「ふるさとに学び 未来へつなぐ 学びのあるまち」を目指し、市民や関係機関と連携を取りながら、すべての市民の学習活動を支援し、子ども達の心を育み、地域の歴史と文化の伝承に努めていきます。

米子市立図書館運営方針

1 「学べる図書館づくり」

市民の読書活動と生涯学習の拠点として、知識と情報の提供に努めます。

市民のニーズに応える幅広い資料の充実を図ります。
インターネット等による情報の提供に努めます。
新たな情報媒体を活用した情報の提供に努めます。
計画的な蔵書管理を行います。

2 「役立つ図書館づくり」

生活に役立つ図書館をつくります。

仕事と生活に役立つ資料等の提供を行います。
課題解決に役立つレファレンスの充実を図ります。
職員の専門性の向上と経験の蓄積に努めます。

3 「使える図書館づくり」

誰もが利用しやすい図書館をつくります。

図書館を利用しにくい人に対しての利便性を向上させます。
市民のニーズに応じた幅広いサービスを実施します。

4 「伝える図書館づくり」

地域の歴史・文化に関する資料の収集・保存・提供に努めます。

郷土資料の収集、保存、提供を行います。
市民主体の文化活動を支援します。

5 「育む図書館づくり」

子どもの読書活動を推進し、学校教育を支援します。

子どもの読書活動の推進を図ります。
学校図書館支援・米子方式の充実を図ります。
中・高校生の読書活動を支援します。
読み聞かせ活動への支援を行います。

6 「つながる図書館づくり」

ネットワークによる機能的なサービスの提供に努めます。

他の図書館とのネットワークや関連機関との連携体制の強化を図ります。

市民参加の促進と連携協力を図ります。

7 「広がる図書館づくり」

図書館の利用拡大に努めます。

図書館の広報活動を積極的に行い情報発信します。

利用者に対する図書館見学・ガイダンスを実施します。

多目的スペース、研修室を活用します。

平成 28 年度米子市立図書館事業計画（案）

1. 運営方針を実現するための施策

運営方針 1 「学べる図書館づくり」

読書活動と生涯学習の拠点施設として知識と情報を提供し、
市民の多様な学習需要に応えます。

- 市民のニーズに応える幅広い資料の充実を図ります。
- ・市民の生涯学習を支援する資料の収集、保存、提供
 - ・郷土資料、行政資料の収集、保存、提供
 - ・リクエストにできるだけ応える
 - ・リクエスト対応の見直し
- インターネット等による情報の提供に努めます。
- ・インターネット予約サービスの利用促進と PR
 - ・図書館ホームページの充実
- 新たな情報媒体を活用した情報の提供に努めます。
- ・有料データベースの活用
 - ・国立国会図書館のデジタル化資料送信サービスの利用と PR
 - ・インターネット情報を活用した調べ物や学習を支援するためのインターネット環境の提供
- 計画的な蔵書管理を行います。
- ・選書・廃棄基準の運用と見直し
 - ・読書週間（10月27日～11月10日）が始まる前の10日間を特別資料整理期間とし、全館資料の整理・点検等を実施

運営方針 2 「役立つ図書館づくり」

生活に役立つ図書館をつくります。

- 仕事と生活に役立つ資料等の提供を行います。
- ・「ビジネス支援コーナー」「法律情報コーナー」「健康情報コーナー」「健康長寿コーナー」の充実
 - ・関係機関と連携によるチラシやパンフレット等の資料の収集と提供
 - ・各コーナーのパンフレットの作成
 - ・関連の講座等の開催
 - ・テーマ展示による情報提供
- 課題解決に役立つレファレンスの充実を図ります。
- ・国立国会図書館協同データベースへの積極的な登録とその活用
- 職員の専門性の向上と経験の蓄積に努めます。
- ・司書有資格者や経験の豊富な職員の配置
 - ・スキルアップ研修や実務研修等への参加による専門性の高い職員の育成

運営方針 3 「使える図書館づくり」

誰もが利用しやすい図書館をつくれます。

図書館を利用しにくい人に対しての利便性を向上させます。

- ・障がい者及び活字弱者に対する適切な資料の収集と提供
- ・拡大読書器、読み上げソフトの入ったパソコンの設置
- ・ベビーカー、車いすの設置
- ・移動図書館による遠隔地への出張貸出及び老健施設訪問
- ・病院内学級（図書室）への貸出
- ・図書館へ来ることのできない人のための郵送貸出
- ・鳥取県立図書館のはーとふるさーびすの活用
- ・視聴覚資料への点字表示
- ・適切でわかりやすい館内表示
- ・外国語の利用案内の設置

市民のニーズに応じた幅広いサービスを実施します。

- ・利用者アンケートの実施
- ・意見箱の設置

運営方針 4 「伝える図書館づくり」

郷土の歴史・文化に関する資料の収集・保存・提供に努めます。

郷土資料の収集、保存、提供を行います。

- ・郷土資料、写真資料等の掘り起こしと保存
- ・特設文庫資料の積極的な収集と保存
- ・郷土の歴史や資料に関する講演会等の開催

市民主体の文化活動を支援します。

- ・読書会・研究会等の活動の支援

運営方針 5 「育む図書館づくり」

子どもの読書活動を推進し、学校教育を支援します。

子どもの読書活動の推進を図ります。

- ・乳幼児、児童・生徒等、各年齢対象に応じた図書の充実
- ・「だっこでえほん」の定期的な刊行とブックスタート事業の支援
- ・乳幼児、児童・生徒等、各年齢層に応じた推薦図書リストの作成・設置及び図書館ホームページに掲載
- ・保育園・幼稚園への支援
- ・子どもの読書に関連するイベントの開催
- ・おはなし会の開催
- ・読書ボランティアの支援
- ・子育て支援コーナーの充実

学校図書館支援・米子方式の充実を図ります。

- ・市内全小学校・全学級へ長期貸出及び市内全小・中・養護学校へのリクエスト貸出
- ・レファレンス対応
- ・リクエスト貸出しに必要な学習関連資料の充実
(児童図書室の資料との区別を図っていく。)
- ・児童・生徒のための郷土資料(ふるさと米子探検隊)の作成と頒布
- ・児童・生徒の図書館見学の受け入れと図書館ガイダンスの実施
- ・学校図書館職員の研修の支援
中・高校生の読書活動を支援します。
- ・中・高校生へ向けてのヤングアダルトコーナー(YA)の充実
- ・中・高校生の職業体験やインターンシップの受け入れ
- ・中・高校生の図書館見学の受け入れと図書館ガイダンスの実施
読み聞かせ活動を支援します。
- ・図書館や小学校等で読み聞かせを行なっているボランティアの支援

運営方針6 「つながる図書館づくり」

ネットワークによる機能的なサービスの提供に努めます。

他の図書館とのネットワークや関連機関との連携体制の強化を図ります。

- ・「鳥取県図書館横断検索」システムの利用促進
- ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの周知
- ・鳥取県立図書館、鳥取大学医学図書館、鳥取大学、米子高専等との連携事業の実施
- ・日本政策金融公庫、鳥取県産業振興機構、中小企業診断士協会等の関係機関と連携しての
ビジネス支援事業の実施
- ・ライフサポートセンターととっとり連携してのこころの健康相談会の実施
市民参加の促進と連携協力を図ります。
- ・ボランティアの育成と連携
- ・市民主体の文化活動の支援
つつじ読書会、古文書研究会、楽しく漢文に学ぶ会、伯耆文化研究会、
古文書を楽しむ会、ほうき民話の会
- ・多目的スペースの利用促進

運営方針7 「広がる図書館づくり」

図書館の利用拡大に努めます。

図書館の広報活動を積極的に行い情報発信します。

- ・図書館だより、新刊案内の作成と配布
- ・図書館ホームページの充実
- ・広報よなご、動画広告等を利用した情報発信
- ・新聞、テレビ等のマスメディアを利用した情報発信
- ・文化施設、社会教育施設への行事案内等の送付

利用者等に対する図書館見学・ガイダンスを実施します。

- ・ 一般利用者の図書館見学の実施
- ・ 関連の本を持参して図書館の利用について PR する出前図書館の実施
多目的スペース、研修室を活用します。
- ・ 展示や講演会等の開催による利用者の掘り起こし
- ・ 研修室等を利用した美術館等との連携事業による双方の利用促進

2. 主要事業等

事業名等	目的・内容	実施時期	備考
子ども読書の日 イベント	4 月 23 日は子ども読書の日、4 月 23 日～5 月 12 日はこどもの読書週間となっている。おはなし会等を実施するとともに、読書週間にあわせて絵本等のコーナー展示も行う。	4 月 23 日～5 月 12 日	
図書館まつり	本市、おはなし会、ペーパーバッグ作り等	11 月第 1 土日	
社会科研究発表会	小中校生が夏期休業中に研究した成果のうち、特に自分たちの地域や今日的テーマについて研究したことを発表してもらい、多くの人達に地域に関心を持ち、また、よりよく知ってもらい、郷土研究の拡大を図る。	12 月（予定）	伯耆文化研究会
おはなし会	木曜おはなし会 ・ 毎週木曜日 火曜おはなし会 ・ 毎月第 2 火曜日 〔共通事項〕 おはなしのへやで開催。 絵本の読み聞かせ、紙芝居、わらべうた、パネルシアターなどの楽しいおはなし会。 ストーリーテリングの会 ・ 年 6 回 偶数月 3 土曜日	（木曜日） 午前 10 時 40 分～ （火曜日） 午後 4 時～ （土曜日） 午前 11 時～	ほしのぎんか 火曜の会 米子おはなしかご 図書館職員

ビジネス支援事業	ビジネス情報相談会	毎月第 3 金曜日	鳥取県立図書館
	起業・経営なんでも相談会	毎月第 1 日曜日	鳥取県中小企業診断士協会 鳥取県産業振興機構
	起業・事業融資相談会	毎月第 1 日曜日	日本政策金融公庫
	特許無料相談会	毎月第 4 火曜日	鳥取県発明協会
	よなご若者サポートステーション出張相談会	毎月第 3 火曜日	よなご若者サポートステーション
	就農相談会	年 3 回 (日程未定)	鳥取県農業農村担い手育成機構
	労働セミナー	不定期	鳥取県中小企業労働相談所みなくる
健康相談会	カウンセラーによるこころの相談会	月 1 回	ライフサポートセンターとっとり
鳥取大学医学図書館 相互協力事業	地域貢献事業連携公開講座 テーマ未定	未 定	
鳥取大学公開講座	サイエンスアカデミー ライブ中継	原則第 2、 第 4 土曜日	
米子高専連携事業	未 定	未 定	
子ども読書推進事業	子どもの読書を支える大人のための講演会、子ども向けワークショップ等	未 定	
こども夏休み 体験事業	米子市文化財団が管理する施設を巡る(図書館では見学・調べもの・おはなし会等を体験)	未 定	一般財団法人 米子市文化財団
児童の地域学習資料 作成	地域学習や郷土を知る資料として冊子「ふるさと米子探検隊」を作成し、各学校等へ配布する。	年 1 回 (3 月発行予定)	

移動図書館車	原則毎週木・金曜日に市内 4 コース 16 箇所を巡回する。及び市内 15 箇所の貸出文庫を実施する。	原則木・金曜日 貸出文庫は不定期	
広報事業	案内・行事等の周知と利用者の利便性向上のため積極的に広報活動を行う。 ・「図書館だより」、「新刊書のご案内」の内容を充実させ毎月発行・配布する。(学校、公民館、市の施設等への配布) ・ホームページでの情報発信、蔵書検索等の充実を図る。 ・市報、テレビ、新聞での行事等の周知を図る。(記者クラブへの情報提供) ・米子市庁舎動画広告事業、DARAZ FM などの積極的な利用を図り、情報の発信を行う。		
文化活動名	文化活動の内容	実施時期	備 考
つつじ読書会	テーマを決めて、本を広く深く、楽しくみんなで読む会。	原則毎月 第 1 土曜日 午後 2 時～	
古文書研究会	地域の発掘につながる古文書を、文字を読むだけでなく、その歴史と由来を同時に学ぶ会。	原則毎月 第 4 土曜日 午後 1 時 30 分～	
伯耆文化研究会	地域掘り起しの研究成果を発表し、お互いに研鑽しあう会。	奇数月原則 第 2 土曜日 午後 1 時 30 分～	
楽しく漢文に学ぶ会	漢文の読み方ではなく、中国古典の内容や名言・名句を、改めて読み直し、古典に親しむ会。	毎月第 1 日曜日 午後 1 時 30 分～	
	こどものための論語教室	毎月第 1 日曜日 午前	
ほうき民話の会	地域の民話について研修し、民話を伝承している会。 図書館行事への参加。	偶数月 第 3 日曜日	
古文書を楽しむ会 (初級・中級)	少人数で古文書を楽しむ会。	毎月 第 1・3 水曜日	

米子市図書館協議会委員名簿

平成 2 7 年 1 1 月 1 日現在

区 分	氏 名	所 属
学校教育関係者	藤原 厚子	米子市小学校長会
学校教育関係者	本池 弘昭	米子市中学校長会
学校教育関係者	辻田 賢次	米子市私立幼稚園協会
社会教育関係者	小谷 幸久	米子市社会教育委員の会
社会教育関係者	大江 忍	国際ソロプチミスト米子
家庭教育関係者	渡邊 眞子	絵本の会「ほしのぎんか」代表 図書館友の会米子会長
学識経験者	今出 コズエ	元鳥取県教育委員 元米子市小学校長
学識経験者	辻谷 由美	元米子市教育委員
学識経験者	三保 聖諭子	公募による選出
学識経験者	萬田 紀子	公募による選出